

# スクラム

2022年9月号  
第209号

編集・発行

「スクラム」編集部

〒732-0057 広島市東区二葉の里1-3-16 スクラムユニオン・ひろしま

TEL/FAX 082-264-2310 scrum\_u34@ybb.ne.jp 郵便振替 01310-1-65053

銀行振り込み先 もみじ銀行 三篠支店 普通 口座番号 1820186

## スクラムユニオン・ひろしま結成20周年 第21回定期大会を開催！



### スクラムユニオン・ひろしま第21回定期大会報告

8月27日、西区民文化センターにおいて、スクラムユニオン・ひろしま第21回定期大会が開催された。本来は7月17日に開催予定であったが、土屋委員長がコロナに感染し、会場の関係もあり、1か月あまり延期しての開催となった。コロナウイルスの感染拡大が続いており、今年も出雲村田製作所で働くブラジル人労働者の仲間たちは大会に招請しなかった。スクラムユニオン結成20周年という記念すべき大会ではあったが、人数を限定しての大会となった。

大会は、土屋みどり書記長の司会で始まり、土屋委員長から開会の挨拶があった。

土屋委員長は、スクラムユニオン結成から20年の節目を迎え、歴史を振り返ると感慨深いものがある。これまでも労働者の権利と利益を守り闘い抜いてきたが、これからも引き続いて闘い抜いていかねばならない。そのためにも、今後数年間の中で後継者を作り上げていくこと、出雲村田で働くブラジル人労働者の中から、ブラジル人自身が組織できるようにしていかなければならないことが強調された。今大会での新役員体制は、それを見据えたものである。また、ロシアのウクライナ侵略に触れ、時代が大きく動き出していることへの指摘があった。「政治が政治的であればあるほど、軍事的に見える」という言葉を引用しながら、時代が激動へと向かっており、自民党政権はこの情勢に乗じて、憲法改悪、軍事大国化へと向かっていることに警鐘を鳴らした。さらに、現在の経済政策は膨大な借金財政を積み重ねており、いずれハイパーインフレという形で庶民の生活に襲いかかる危険性があることを指摘し、こうした情勢に対応できるように備えなければならぬと注意を喚起した。われわれは地域ユニオンではあるが、日本の社会、国家の行方に無関心であってはならない。

### 活動報告と活動方針の提案

土屋委員長から2021年度活動報告、2022年度活動方針が提起された。

活動報告で言えば、今年度はさまざまな闘いにほぼ全面的に勝利したことである。MS コーポレーションでの不当労救済申立に対しての県労委命令は、スクラムユニオンの申立を全面的に認めたものであった。東和環境科学の不当配転をめぐる裁判でも全面勝訴判決を勝ち取った。(株)フォーブルではバス乗務員全員約50名に未払い残業代を支払わせた。(株)インターソフトを相手取った労働審判では、組合員の訴えがほぼ認められた。NPO エス・アイ・エヌの労働組合潰しに対して行った不当労救済申立も、スクラムユニオンの全面的勝利であった。また、コロナ禍で広島から出雲に行くこともままならない中、二つの分会コミティメンバーの頑張りもあって、ユニオン分会の維持ができた。コロナという困難な時期にあって、組織を維持するとともに、さまざまな闘いに勝利したことは評価できる。

さらには、移住連の呼びかけによる外国人技能実習生制度廃止！全国キャラバンに積極的に参加し、広島、鳥取、愛媛でスタンディングや集会を開催し、取り組めたことは特筆に値する。スクラムユニオンの活動領域の広さと力が発揮できたと言える。

2022年度活動方針では、①恒常的な200名の組織を維持し、300名の組織拡大をめざす。②執行委員会の機能を高める。後継者育成を図る。③スクラムユニオンとしての発信力を強化する。④財政基盤の確立を図る。⑤外国人労働者、技能実習生とともに、非正規雇用労働者の組織化に力を注ぐ。⑥非正規労働相談センターとの連携強化。⑦県労協活動の強化、他のユニオンとの連帯強化。⑧最低賃金を引き上げる。⑨反貧困ネット、労働弁護団、アスベストユニオンなどと連携し、地域ユニオンとしての役割を果たす。⑩関西生コン支部への弾圧を許さない。⑪ストライキ権の確立を掲げた。

方針そのものは例年と比して大きく変わっていないが、方針の内実をより豊富化し、実践的に勝ち取っ

ていく年としたい。

## 2021年度決算、2022年度予算案報告

土屋みどり書記長から、2021年度決算の報告があり、2022年度予算が提案された。昨年度、スクラムユニオンとして独自のシェルターを確保したが引き続き維持していく。財政的には厳しいが、やむなく職場を離脱し、住む場所をなくした技能実習生たちを支援するためには不可欠である。ユニオン財政の健全化をはかる中で、さらなる飛躍を勝ち取る決意が必要である。以上の提案を受けて、質疑応答に移った。今年の大会も、コロナ禍で少人数での開催となり、大会参加者ほぼ全員から発言があった。

## 新役員体制の提案

新役員体制が柳副委員長から提案があった。今回の役員体制では、深井さん、藤田さん、古谷さん、小林さんが新任として、山崎さん、栗木原さんが退任となった。そして、特別執行委員に野村さんが上がった。足立修一先生には、引き続き顧問弁護士に就いてもらうこととなった。

## 質疑応答・闘争報告



ユーシン分会 バオさんの報告

本四バス分会副分会長中村さんからの報告。東和ユニオン分会長古谷さんから裁判闘争についての報告。栗木原執行委員から MS コーポレーションに対する損害賠償請求訴訟についての報告。小林さん、野村さんからエス・アイ・エヌ闘争報告と今後の行政訴訟についての報告。フォーブルで働く富田組合員からは、フォーブルの現状についての報告。ユーシン分会のバオさんからは、ユーシンを相手取った損害賠償請求訴訟への決意が述べられた。

質疑応答・闘争報告を受けた後、提案された全議案について採択を行い、議案は満場一致で採択された。新役員の紹介と栗木原さんから退任の挨拶を受けた。第21回定期大会は、スクラムユニオンにとって節目の大会であると共に今後の飛躍に向けての重要な大会であった。

## 新執行委員の紹介

### スクラムユニオンとの出会い 小林さゆり

第21回スクラムユニオン定期大会において執行委員に選出されました小林さゆりと申します。

スクラムユニオンひろしまとの出会いは、2021年の3月でした。当時私は、障害福祉サービスに所長として従事しておりました。しかし、会社(NPO法人)の杜撰な会計や経営方針、利用者への不適切な対応等が許せず、何度も理事長に進言しましたが、改善されることはなく「理事でもないのに・・・」と全く相手にさ



れませんでした。そこで、2020 年秋に共に働く職員と組合を立ち上げ、労働者の安定した賃金と労働環境の整備を訴え、経営の改善を求める決意をしました。全くの素人で、本やネットで調べ、大きな組合の無料相談に聞きに行くなど右往左往しながらも団交で協約をとり、組合としてのスタートを切りました。

しかしながら、会社側は組合を嫌悪し、その中心であった私に退職勧奨をしてきたのです。頑として辞職に応じない私に苛立ち、今度は交通費詐取という嫌疑をかけた上で、懲戒解雇に追い込まれてしまいました。挙句、組合は解体したのです。

この苦境の中、弁護士<sup>の</sup>西剛謙先生に出会い、スクラムユニオン・ひろしまの土屋委員長に繋いでいただきました。すぐさま不当労働行為の救済申立てをしていただき、救済命令がでました。その一年半の間、委員長からいろいろな事を教えていただきました。今回、執行委員にとお話を頂いたときには、「こんな素人の私に出来ることがあるのだろうか？」と戸惑いましたが、「そう出来ることを見つければ良いのだ」と発想を変えて、皆様のお力をかりて勉強させていただこうと思います。よろしくお願いいたします。

### 新執行委員に任命されました 藤田 勉

約 2 年半前に、勤務先とのトラブルを解決して頂いたのがスクラムユニオン・ひろしまです。このご縁依頼、微力ながら組合員として活動をし続け、この度執行委員を拝命いたしました。

事務やデスクワーク等の仕事は全く経験がなく、知識のない自分で大丈夫なのか、迷惑をかけるのではないだろうかと不安だらけです。ほんの少しでも、誰かの役に立ち、ユニオンに貢献できたらいいなと思っています。

実は、お世話になる以前、地域労働組合の意味や存在さえ知りませんでした。職場に労働組合が無くて一人でも組合員になれる地域労働組合、非正規雇用等のセーフティーネットがある事を多くの人に知って欲しいと思います、委員長はじめスクラムユニオン・ひろしまの皆さんに助けて頂いた経験をもとに、周りの人に積極的にアピールしていきたいと考えています。これからもよろしくお願いいたします。



### 執行委員の就任にあたって

ふるたに <sup>しのぶ</sup>  
古谷 忍

第 2 1 回定期大会において執行委員に就任いたしました。

スクラムユニオン・ひろしまとの出会いは、2019 年の年の瀬に、会社から退職勧奨を受けたことに始まり、現在も会社とは闘争中です。

今年の 6 月に柳副委員長からお電話を頂き、「執行委員に就任していただきたい」と言われ、組合には大変お世話になっているので、恩返しができるのであればと、気軽な気持ちで「わかりました」とお返事しました。皆さんに怒られると思いますが、その時点では執行委員が何たるかなど、全く知りませんでした。





そして7月、土屋委員長と柳副委員長から、「執行委員として、21回大会で提案する」と言われ、ユニオンに少しでも恩返しができることを喜んでいたら、「恩返しではなく、多くの労働者のために、自分の経験を生かして手を差し伸べる・・・」といった内容のお話を聞きました。この時にですら、執行委員が何たるかなど、全く知りませんでした。呆れますよね<笑>。

その後、執行委員とは？をインターネットで調べると、いささか小難しく、責任重大などと書いてあるではないですか。コレ自分に出来るの？横着な性格の自分に務まるの？そもそも生まれて初めて労働組合に加入して組合員となって1年半程度のヨチヨチなのに！と今更ながら不安になりました。

このような経緯があり、悩む気持ちもあったのですが、地域ユニオンは単組と違い様々な職業や立場、経歴を持つ方で成立し、単組にはない特徴があると考えました。それならば組合が執行委員に期待する役割も多種多様ではないでしょうか。そのような環境の中では、自分が持つ経験や知識が「困っている労働者の一助になるのでは」、と自分自身の中に降りて来ました。この気持ちを胸に、地に足を着けて頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

## 本四バス開発分会 分会長 深井 真啓

この度の定期大会にて執行委員に指名されました、本四バス分会の深井真啓です。さて、コロナ禍も3年を迎えましたが、いまだに、仕事は増えず苦しい状態が続いているのが現状であります。

当社は、とりあえず雇用助成金を利用してなんとか持ち応えている状況です。

このコロナが早く落ちつくことを思うばかりです。今後の当分会の課題は、退職金の問題や諸手当の事がいろいろとありますが、一つ一つ解決に向かい頑張っていこうと思っております。皆さん、よろしくお願いいたします。



## リキ・アムルーラさん証人尋問に立つ



弁護士・通訳と一緒に慰労会

9月5日、広島地方裁判所305号法廷において、中亜国際協同組合並びにマルコ水産を相手取った損害賠償請求訴訟があった。リキ・アムルーラさんは、この日の証人尋問のために、はるばるインドネシアから来日した。

証人尋問は、最初に中亜の専務理事である飯田氏から始まった。相変わらず、曖昧な証言に終始していたが、約1時間半の証人尋問の中で、飯田氏はリキさんの帰国はマルコ水産と同意の上でのことだったと明言した。中亜が主導したとは言え、マルコ水産とその日のうちに確認し、2018年2月1日に帰国させ、ス

スクラムユニオンからの脱退も誓約させたということであった。このことは、マルコ水産も共同で不当労働行為に関わっていたことの証である。

リキさんは慣れない通訳に苦勞しながらも、立派に証言をやりきった。その中でも重要な点をいくつか紹介したい。

1) インドネシアで日本語を勉強すれば、また日本に帰ってこれると言われ、そして、スクラムユニオンを脱退する必要があると言われた。そのために誓約書に署名したこと。

2) 飯田会長（飯田氏の父）に、帰国の1週間以上前にパスポートと携帯を取り上げられていたこと。

3) 広島空港を出るまでパスポートは返してもらえなかったこと。携帯はスーツケースに入れられ、ジャカルタに着くまで使えなかったこと。

4) ジャカルタでは、グナマンデイリの川原に在留カードとスクラムユニオンの名刺を全部取り上げられたこと。

5) グナマンデイリは日本語学習の準備など何もしておらず、リキさんを追い返したこと。

6) スクラムユニオンからの脱退届を書けば、日本に帰ることができると言われたこと。

7) 飯田氏がジャカルタに来た時、スクラムユニオンに加入したためリキさんは「ブラックリスト」に載ったと言われ、騙されたと思ったこと。怒りと悲しみのために契約書を燃やしてしまったことなどだ。

以上のことは、広島県労委での証言やSNSを通じて聞き取りをして、足立弁護士が作成した「陳述録取書」の内容をくわしく補正するものであった。われわれも、これまで十分につながらなかったことが、事実としてつながり、事態の全体像が明らかになるものであった。

ジャカルタ空港でグナマンデイリの川原が在留カードとスクラムの名刺を取り上げたことなどは、リキさんが自力で日本に再入国することやスクラムへの連絡を阻止する行動であったことは明らかである。中亜とグナマンデイリがそこまで念入りに行動していたとは、われわれも認識していなかったことである。

飯田氏やリキさんの証言を通して、中亜とマルコ水産がリキさんを強制帰国させた真相は極めて明確になったと評価できる。しかし、大浜裁判官は証言内容に集中せず、時間ばかりを気にして、時間内に証人尋問が終わるかどうかを気にしていた。これでは判決が思いやられるというのが率直な感想である。

だが、どのような結果になろうとも、今回のリキさん証人尋問の価値は、今後につながる重要なものであったと言える。

## ベトナム、スオン・テイ・ヴォットさんを訪問

岩下 康子

2022年8月20日、皆様からお預かりした支援金をもって、ベトナムに行ってみいました。すでにヴォットさんは、借金を返すために近隣の工場で働いており、夜勤明けを訪問しました。ハノイ中心地から車で約2時間。貸し切りで車をチャーターして出かけることになりました。



ヴォットさん親子と（左端お通訳の元実習生）

10時半ごろにヴォットさんの家に到着。ヴォットさんには「今から行くからね」と伝えてあったものの、実際に私たち（岩下・ザンさん・岡本）の顔を見ると、時間が巻き戻ったような気持ちになるのか、時折遠くを見るような眼差しを向けてきます。

皆様からの支援金は総額約 23 万円となり、ヴォットさんが抱える借金の大きな助けになることは間違いありません。しっかりと手渡してきました。

**皆様、ご支援ありがとうございました。**彼女を見守

るご両親から、これまでのこと、現在の様子について窺ってきました。ヴォットさんの母親は、拘留中の娘を思い慕にもすがる気持ちで、祈りをささげていたそうです。なぜ誰も助けてくれなかったのか、というやり場のない思いや、なぜ自分に相談してくれなかったのか、という自責の念にさいなまれていると語ってくれました。そこには、母親も長い間出稼ぎに出ていたという母娘の断絶があることも見て取られ、親子関係の機能不全がヴォットさんの事件の背景にあるのではないかと、考察せずにはいられませんでした。



昼食をいっしょにとりました。真ん中が RCC の岡本さん その右隣りはドライバー

出稼ぎしなくても、家族がみな一緒に、幸せに暮らしていける社会を私たちは目指したい、と心新たにしたところです。ヴォットさんは、支援者の方々に心から感謝していることを伝えてほしい、と最後に静かに語りました。自分が弱かったから、自分が悪かったから、と責めながらも、強く前に進んでいこうとする彼女の強い姿勢を感じた 1 日でした。



### 縫製工場で働いていた元実習生は薬剤師

左の写真はハイさんです。岡山県の縫製工場に実習生として来ていましたが、会社が倒産し途方に暮れていたところを土屋委員長が保護しました。そして、別の会社での実習継続を交渉し、無事に実習期間を終えることができました。その後、コロナ禍で帰国困難となり、一時は名古屋のお寺で帰国便を待つ日々を過ごしていましたが、2021 年に無事帰国し、現在はハナムという町でドラッグストアを開き、薬剤師として勤務しています。2 人の娘さんと一緒

に、明るく楽しくそして遅く暮らしている様子を見てきました。すてきな家族、友人に囲まれた日常を窺うことができ、心温まる気持ちになりました。

## 闘 争 短 信

### とび職の実習生Aさん 11. 5メートルの高さから転落、労災後遺障害申請を終え帰国

ベトナム人実習生Aさんは、2019年10月にとび職で来日した。2021年2月8日、建設現場で高さ11.5メートルの足場から転落し、左足大腿骨骨折、腰椎骨折などの大ケガを負った。労災の休業補償と賃金不足分補償として会社に残り20%を支給してきたので、そのお金で生活し、母国への仕送りをやってきた。今年7月に症状固定となり、会社から仕事をするように促された。しかし、重い物を持つと腰や足が痛く、とても仕事ができる状況ではなかった。「働けないなら帰国するか」と会社に促されたが、来日費用の借金も返せていないため、このまま帰国するわけにはいかないと、スクラムユニオンに相談してきた。団体交渉を行い、後遺障害の申請をすることを確認した。申請後、監督署の聞き取り調査を終え、後は結果を待つだけとなったため、会社の寮を出て、シェルターに引っ越した。ところが、母国のお父さんが脳梗塞で倒れたという連絡があり、急遽帰国することとなった。後遺障害認定結果の連絡方法などを確認し、Aさんは間もなく帰国する。

### スクラムユニオン・ひろしまの活動報告と予定

8月の報告 (一部抜粋)	9月の予定 (一部抜粋)
1日 今治造船〈カルロス〉相談	1日 フジアルテ事務折衝
2日 アバンセ団交・コムテック裁判	2日 アバンセ団交
3日 平和行進・RIKYO 裁判	3日 コムテック団交
5日 西松フィールドワーク	4日 スクラムユニオン・ひろしま執行委員会
6日 スクラムユニオン・ひろしま執行委員会	5日 リキ損害賠償請求訴訟公証人尋問
9日 中野鉄工所団交	6日 反貧困ネット生活相談会・中労委
15日 アバンセコミッティ・労働相談会	9日 中野鉄工所団交・リキ帰国
16日 フジアルテコミッティ・労働相談会	10日 中国帰国者の会月見の会・ふれあい学習会2
17日 アバンセ団交・マイライフ団交・書記局	13日 MSC 裁判・B&V 団交
22日 楊・孫打ち合わせ・中野鉄工所団交	14日 中央労働委員会(東京)
24日 中国帰国者の会・NHK 取材	21日 エス・アイ・エヌ行政訴訟
25日 フジアルテ事務折衝・実習生ネット	22日 実習生ネット
27日 スクラムユニオン・ひろしま 第21回定期大会	10月1日 県労協第33回定期総会 13:30～ 東区民文化センター大会議室
30日 足立弁護士・リキさん打ち合わせ	10月2日 スクラムユニオン・ひろしま執行委員会
31日 日本生命団交・県労協幹事会 他	他